

# 提 案 書

申請団体名 遠野産業振興事業協同組合  
 代表会社名  
 代表者名 代表理事 平子佳廣  
 代表者住所 福島県いわき市遠野町上遠野字川張 26-1  
 電 話 : 0246-74-1112  
 F A X : 0246-89-4868



主な活動地域（複数ある場合は優先を付けて①,②・・・,⑧と表示してください）

※会社の現住所ではなく、住宅供給活動を行う地域としてください

喜多方

県北

相双

会津若松

県中

南会津

県南

いわき

団体内の総会社数 ( 65社)

総業種数 ( 10種)

	代表設計事務所	代表工務店	林業・木材関係 事業者
会社名	株式会社永山建築 設計事務所	有限会社 唐橋工務店	有限会社 平子商店
住所	福島県いわき市内郷 御台境町鶴巻 75-7	福島県いわき市遠野 町入遠野字有実 17	福島県いわき市遠野 町入遠野字白鳥 132
電話番号	0246-26-4105	0246-89-2279	0246-89-2066
代表者名	平子恵俊	唐橋幸義	平子作麿
設計事務所登録番号/ 建設業登録番号/ 木材業者登録番号	一級建築士事務所 登録 第 18 (902) 0093 号	福島県知事許可 (般-23) 第 26264 号	福島県木材業者登録 番号 第 91042 号

26164

(提案様式 2-1)

## 連携団体内会社一覧

設計事務所 2 社 ※提案様式 2-2 に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	主な分野
1	(株)永山建築設計事務所	福島県いわき市	平子恵俊	設計・監理
2	(有)ノア・アーキテクト	福島県いわき市	福富大祐	設計・監理
3				
4				

施工 5 社 ※提案様式 2-2 に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	職種
1	(有)唐橋工務店	福島県いわき市	唐橋幸義	建築業
2	(有)鈴平ニューホーム	福島県いわき市	平子民也	建築業
3	(有)平和建築	福島県いわき市	平子和栄	建築業
4	平子鉄筋工業(株)	福島県いわき市	平子佳廣	建築・土木業
5	(有)三和佐藤屋建設	福島県いわき市	佐藤和芳	建築・土木業

林業・製材業 3 社 ※提案様式 2-2 に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	業種
1	(有)平子商店	福島県いわき市	平子作麿	林業
2	吉田製材	福島県いわき市	吉田 一	製材業
3	さがわ材木店	福島県いわき市	佐川享佑	製材業
4				

資材メーカー 社 ※提案様式 2-2 に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	主な取扱
1				
2				
3				
4				

宅建業 社 ※提案様式 2-2 に記載した数を含む				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	備考
1				
2				
3				
4				

## (提案様式2-2)

その他 55社 ※提案様式2-1に記載した数を除く				
No.	会社名	本社所在市町村	代表者名	業種
1	折笠木工所	福島県いわき市	折笠正彦	林業(建具)
2	岩電気工事㈱	福島県いわき市	蛭田岩嗣	建設(電気工事)
3	㈱メディアいわき電設	福島県いわき市	菅野寿範	電気通信工事
4	㈲川部運送	福島県いわき市	鷲 英夫	サービス(運送・産廃)
5	鯨岡鉄工所	福島県いわき市	鯨岡正文	建設(鉄工)
6	㈲佐川商店	福島県いわき市	佐川正人	小売
7	㈱シーエムシー	福島県いわき市	平子佳廣	小売
8	グレイト㈲	福島県いわき市	平子佳廣	小売
9	トイショップみちよ	福島県いわき市	鈴木三千代	小売
10	塩屋輪業	福島県いわき市	塩屋昌則	サービス(車販)
11	㈲鈴木モーター商会	福島県いわき市	鈴木興一	サービス(ガソリン)
12	沢木屋	福島県いわき市	鈴木 正	小売
13	下山田精肉店	福島県いわき市	下山田文夫	小売
14	塩屋菓子店	福島県いわき市	平子裕道	小売
15	丸三商店	福島県いわき市	鈴木伸幸	小売
16	佐々木利信	福島県いわき市		サービス
17	花くうかん	福島県いわき市	櫛田美雪	小売
18	楽々ケア	福島県いわき市	平楽真由美	サービス(介護)
19	㈱いわき遠野らぱん	福島県いわき市	平子佳廣	農業
20	佐藤 洋	福島県いわき市		サービス
21	雲籐武夫	福島県いわき市		農業
22	㈲エスエスいづみや商店	福島県いわき市	矢渡伊佐夫	サービス
23	蒲生博康	福島県いわき市		建設
24	蕎花	福島県いわき市	渡辺幸治	サービス
25	馳走久に定	福島県いわき市	小沼徳男	サービス
26	矢澤博子	福島県いわき市		サービス
27	佐々木稔	福島県いわき市		農業
28	折笠准一	福島県いわき市		農業
29	うどん市	福島県いわき市	毛利宗夫	飲食
30	地路瑠	福島県いわき市	七木田一俊	飲食
31	福田 啓	福島県いわき市		農業
32	上遠野 亮	福島県いわき市		小売
33	平子勝彦	福島県いわき市		小売
34	久野三千代	福島県いわき市		小売

35	木村 勇	福島県いわき市		小売
36	荒川一男	福島県いわき市		小売
37	荒川 仁	福島県いわき市		建設
38	大館 忠	福島県いわき市		小売
39	平子元規	福島県いわき市		小売
40	(有)斉藤農機種苗店	福島県いわき市	斉藤一佳	サービス
41	和田一次	福島県いわき市		サービス
42	和田千鶴子	福島県いわき市		サービス
43	ビューティーサロン和子	福島県いわき市	佐川和子	サービス
44	(有)エムアンドケー	福島県いわき市	上遠野正利	サービス
45	スタジオ RISA	福島県いわき市	西郷匡史	製造
46	森 雄二	福島県いわき市		製造
47	中村俊哉	福島県いわき市		製造
48	中野税理士事務所	福島県いわき市	中野雅教	サービス
49	松田健彦	福島県いわき市		サービス
50	蛭田 仁	福島県いわき市		医療
51	平子瑠美	福島県いわき市		建設
52	平子重治	福島県いわき市		小売
53	平子左官工業	福島県いわき市	平子二男	建設
54	(有)ジン	福島県いわき市	上遠野仁	建設
55	うつつ庵	福島県いわき市	平子佳廣	飲食

※提案様式 2 - 1 に記載できない会社を記入してください。

今後、連携を検討している業種及び会社数

業種	会社数	業種	会社数
建築資材業	2	タイル工事	1
サッシ工事業	2		
瓦工事	2		
畳工事	1		
塗装工事	2		
水道工事	1		
電気工事	1		

(提案様式3)

団体の活動内容 (実績)

団体の過去3年間における活動内容 【住宅には『木造公営住宅』含む】

1. 年間住宅設計棟数 (団体内の設計事務所合計の3年間平均)

1 棟 うち、設計性能評価取得 0 棟  
うち、長期優良住宅の認定 0 棟

2. 年間住宅新築施工棟数 (団体内の工務店等合計の3年間平均)

20 棟 うち、建設性能評価取得 0 棟

3. 年間住宅増改築施工棟数 (団体内の工務店等合計の3年間平均)

15 棟

4. 年間土地販売件数 (団体内の宅建業等合計の3年間平均)

0 件

5. 県産材・地域材の活用実績 (○をつけてください)

Ⓐ. 材料の半分以上は県産材・地域材を活用 b. 建て主の要望に合わせて対応  
c. 材料があれば県産材・地域材を活用 d. 県産材・地域材は活用したことはない

6. 再生可能エネルギーの導入 (○をつけてください)

a. ほぼ100%導入している Ⓑ. 建て主の要望に合わせて対応  
c. 利用したことはない

7. 景観、地域特性への配慮 (項目ごとに○をつけてください)

Ⓐ. ほぼ100%配慮している b. 建て主の要望に合わせて対応  
c. 配慮したことはない

8. 各種手続き等代行 (項目ごとに○をつけてください)

①登記 ②減税 ③融資 ④保険

Ⓐ. Ⓐ. a. Ⓐ. 代行(協力)を常にしている  
b. b. Ⓑ. b. 建て主より依頼があればしている  
c. c. c. c. 行っていない

9. 施工した住宅の維持管理 (○をつけてください)

Ⓐ. 期間を定めて点検 b. だいたいの期間が過ぎたら点検  
c. 建て主の依頼に合わせて点検 d. 点検業務は行わない

10. 住宅情報履歴の作成 (○をつけてください)

a. 新築だけでなく、増改築時でも作成 b. 新築時のみ作成  
c. 要望があれば作成 d. 作成したことがない

11. その他、実績のPR (カッコ内を参考にし、削除して記載してください。)

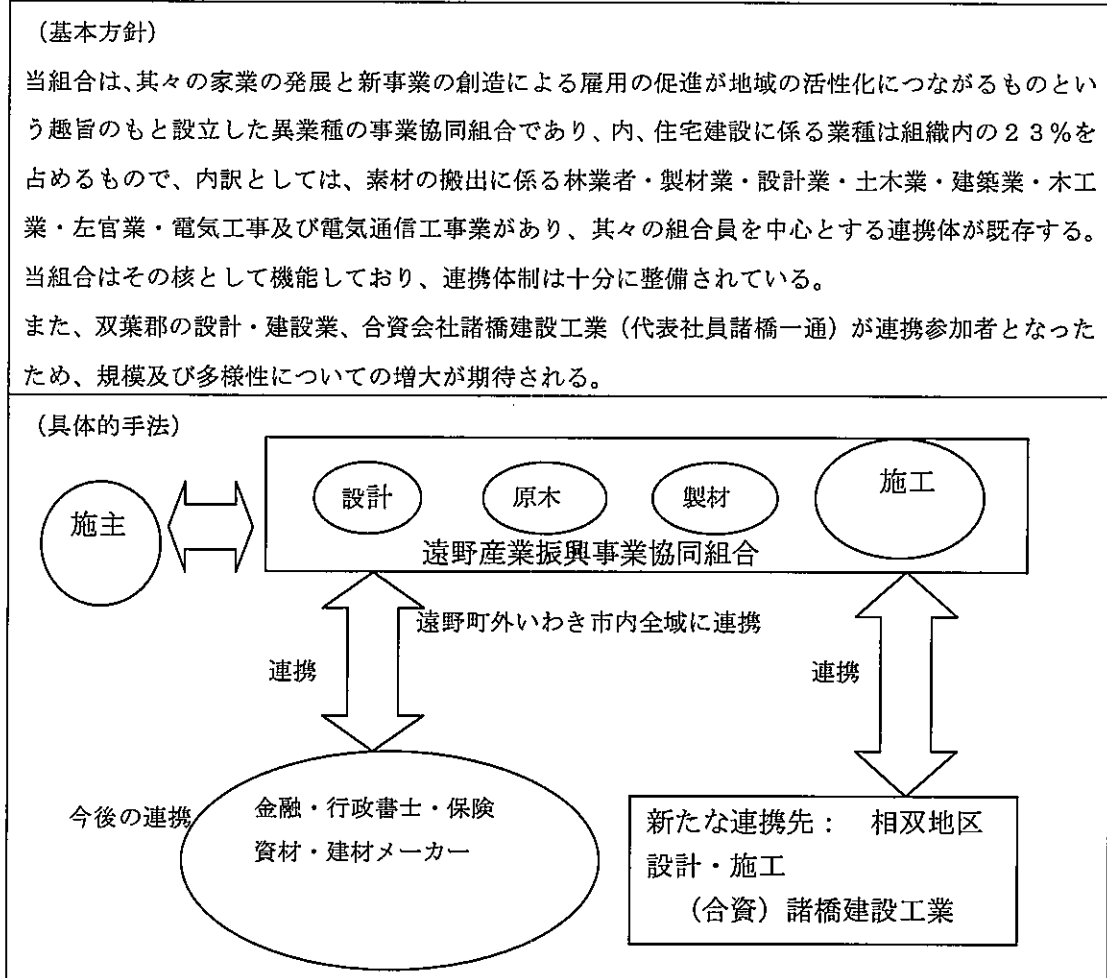
「県産材の安定確保」「被災者の住宅相談」「団体の連携を広げる(NPO法人の認定等  
を取得する)」「若手の育成」「地域産業の活性化に寄与する活動」「省エネルギー・再生可能エネルギーの活用」

(提案様式4-1)

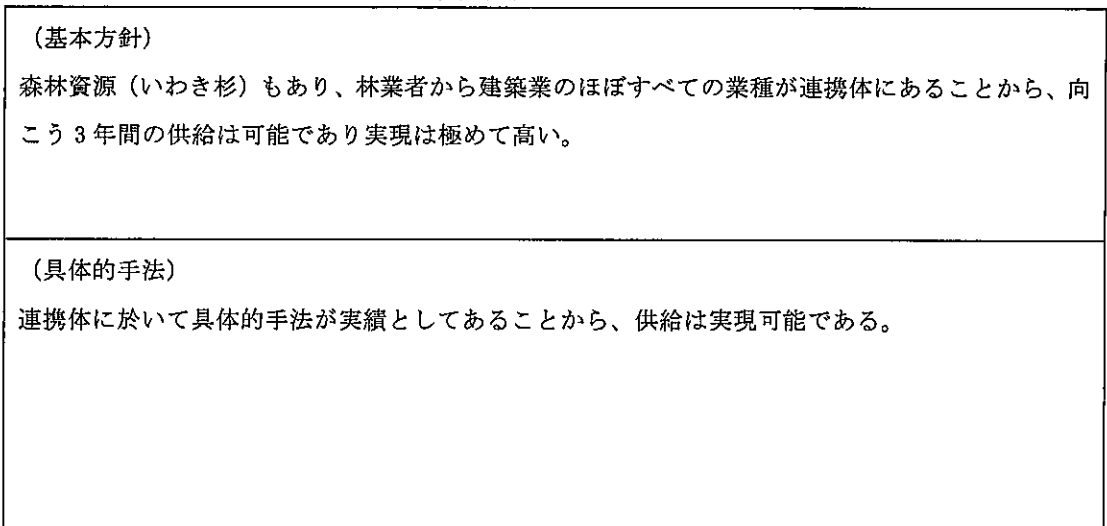
## 団体の基本方針・具体的手法

※「基本方針例(別紙Ⅱ)」を参考にしてください。

### 1. 連携体制の規模、多様性



### 2. 事業の実現性(供給計画 3カ年程度)



### 3. 復興住宅コンセプト (維持管理、プラン、環境対応、コスト、地域性等)

(基本方針)

1. 維持管理

平面形態から立面形態を矩形シンプルな形を基本に、メンテナンス性の良く耐候性の良い素材を選定する

2. プラン

凹凸の少ない極めてシンプルなプランとし、将来を見据え可変性のし易さ、増築のし易さを考えたプランニングと家族、地域の方とのコミュニティがはかれる空間づくりとする

3. 環境対応

木材の輸入は外国の自然を破壊し、その一方で持続可能な日本の森林経営を崩壊させつつあることから、復興住宅に県産材を活用することは森林経営を潤滑化させ、福島県の山づくりへの還元となり、森林保全・環境保全につながる。また、将来的に再生資源としての利用や焼却による減容化が可能である。

4. コスト

他県のブランド材といわれるものではなく、県産材の活用によるコスト減、運搬・流通コストの削減及び直接受注による中間マージンの削減。

5. 地域性

木組みによる継ぎ手技術等、地域の職人が持つ伝統的な工法を採り入れ、地域性を創出する。  
また、昔の家にあった囲炉裏の代用として、居間にペレットストーブを設置することで、家族の団欒や来訪者とのコミュニケーションの場としての機能を整える。これも一つの地域性となりうると考える。

(具体的手法)

遠野スタイルのコンセプト

【家族の「絆」と地域コミュニティー「結い」が生まれる家】は、被災者が暮らしやすいプランであると考えている。

### 4. 品質、性能確保

(基本方針)

耐震その他の強度を上昇させる。

「シックハウス症候群」の発症を抑える。

性能評価取得や長期優良住宅の認定取得等、建築主の判断に的確な情報を説明

(具体的手法)

梁材は継ぎ手を最小限に抑え、いわゆる長物材を可能な限り使用することで強度増を図る。  
遠野スタイルのコンセプト「自然素材」を使用することでアレルギー対策とする。  
瑕疵担保履行に伴う保険の加入はもとより、品質保持の為良質な施工をする事である。

## 5. 県産材・地域材の活用

(基本方針)

遠野スタイルは、「地元林業化が地場の山から切ってきた“旅をさせない木”」をコンセプトの一つに掲げていることから、県産材・地域材の活用が基本である。

県内は、林業産出額が全国8位であり、杉材の産出額は5位となっている。しかしながら現状として、戦後植林した民有林では、杉材が適齢期となり伐期を迎えているにもかかわらず、事実上手入れができず窮している状況が目立っている。

「木」は私たち生物と同様に、その土地に合わせた進化を遂げ成長しており、地域の気候・風土に適した地場産材を用いた「遠野スタイル」の家づくりは、県内林業の活性化にもつながるものと考え、県産材・地域産材（主に杉材）を活用することをコンセプトとしてきた。

(具体的手法)

組合内に林業者及び製材業者がおり、県産材流通ルートが既に構築されている。

(提案様式4-3)

## 団体の基本方針・具体的手法

## 6. 各種手続き代行

(基本方針)

建築主(施主)がどのような住まいを考えているか十分な打ち合わせを持ち、性能に見合う資金調達の方法や火災、地震保険等の紹介説明を行い諸官庁への手続きも行う

(具体的手法)

現在、団体に加入していない金融機関、保険会社、行政書士の会員を募り新たな連携体制を早急に整え、施主に助言や代行を行う。



## 7. ふくしま（地域）らしさの取り入れ

### （基本方針）

季節の移ろいを感じながら古来より当たり前が続いてきた「そこにある暮らし」そのものが「地域らしさ」であり、暮らしを支えてきた「家」は、景観や地域風土との調和に配慮がなされてきたものとする。

県内其々の地域に根ざしてきた「昔ながらの住宅」から合理性を見出し、福島県内の地域産材を活用した家づくりをすることでふくしまらしさ創出する。

### （具体的手法）

県内地域にある「家」の地域性を活かした設計施工。

県産材の活用。

地域内事業者・職人による施工。

## 8. 地域における先導性（活動）

### （基本方針）

平成 17 年 3 月「遠野スタイル」立ち上げ。

平成 17 年 6 月「遠野スタイル新月」第 1 棟目受注、12 月完成。

平成 20 年「遠野スタイル新月」第 2 棟受注、完成。

平成 23 年 10 月「遠野スタイル」受注、本年 4 月完成予定。

遠野スタイルのコンセプトは、地域産材の活用による林業の活性化、更には地域の建設業をまとめて活用する住宅の地産地消は、地域産業の発展にもつなげることを目的としている。

住宅の地産地消は相互の安全性を担保するものであり、流通面でのコスト減も可能となる。

遠野スタイルのコンセプトとシステムは、県内他地域に於いても実現可能であり、遠野スタイルモデルとした「ふくしまスタイル」を誕生させることが、各種県内産業の活性化に資するものとする。

### （具体的手法）

前述の基本方針に記載した通り、当組合内企業による受注から施工までの連携体制が、既に実績としてある。

また、既存の連携体に、新たに双葉地区の建設業者が参加することになったため、双葉地区の被災者の方々に対しても、遠野スタイルのシステムを活用した提案をする。

9. 原子力事故及び風評被害対応

<p>(基本方針)</p> <p>施工にあたり、個別の木材における放射線量測定を予定している。</p>
<p>(具体的手法)</p> <p>放射線測定器サーバイメーターを所有しており測定が可能である。</p>

10. 省エネルギー、再生可能エネルギーの活用

<p>(基本方針)</p> <p>福島県が推奨する「ペレットストーブ」を設置、再生可能エネルギーを活用。 又、パッシブソーラーシステムを最大限取り入れる事としたい。</p>
<p>(具体的手法)</p> <p>木質ペレットの生産工場が地場産業として地域にあることから、供給及びメンテナンスについてはスムーズに行える。パッシブソーラーシステムは予算とのバランスをみて施主との十分な打ち合わせをもって対応する。</p>



# 「ふくしまの家」復興住宅供給システムプロポーザル

## 「ふくしまの家」の理想像（コンセプト）

この度の震災により福島県は地震と津波の甚大な被害を受けた。更に原発被害が加わり多くの県民が被災し、苦しみと悲しみに耐えながら復興の道を歩み出したところ。今回の「ふくしまの家」復興住宅供給プロポーザルは、これから被災住民の住宅再建に向けて、これから進むべき方向を見据え「復興・再建」の先導的パートナーとして私達、遠野産業振興事業協同組合は広く被災地住民の立場に立って、先代からずっと受け継がれてきた「故郷ふくしま・日本の原風景」を伝え、共に発展していきける姿がこれからの住まい、地域コミュニティの理想像と考えます。

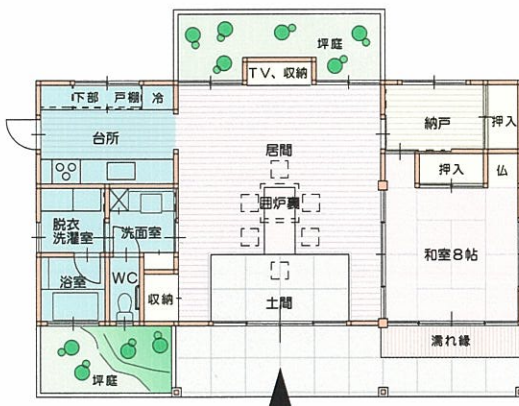
これらの想いから私たちは 遠野スタイル住宅「新月」

家族との「絆」、地域コミュニティ「結い」が生まれる家づくり をコンセプトとします。

## 「ふくしまの家」6つの提案

「遠野スタイル住宅」

- 地場産材をふんだんに使用する（地産、地消）
  - ・地場産伐採による材木を使用する（新月伐採）
  - ・新建材、化学物質を極力さける（目標は0とする）
- 在来工法でたてる（伝統工法・文化の継承）
  - ・遠野産業振興協同組合員の優れた技術、技でたてる
  - ・差し鴨居と太い柱でたてる
- 外壁は漆喰塗り・内壁は珪藻土（自然素材の採用）
  - ・遠い昔から当たり前に使われてきた自然素材で仕上げる
- 有機化合物質は使用しない（無機質材の採用）
  - ・有害物質を使わず、呼吸する防汚剤塗り
- 古来より当たり前につづいてきた空間、暮らし（絆・結 コミュニティ）
  - ・土間・囲炉裏・小上がり、縁側を現代風に取り入れる
  - ・人がふれあう空間づくり
- 作りつけ家具も地元産材で作る（地域産材有効利用・呼吸する家具）
  - ・流し台、収納家具、下駄箱、ロッカー等の家具は横はぎ集成材で作る
  - ・内部木製建具は杉材で作る



遠野スタイル住宅（新月） 平面図

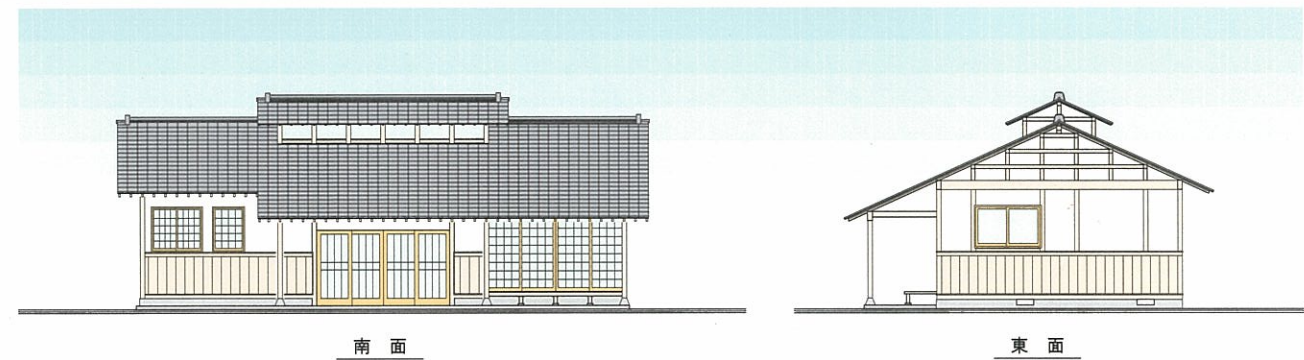
「季節の移ろいを感じながら暮らす」  
古来より当たり前につづいてきた暮らし  
地元林業家がこの家のために地場の山から切ってきた「薪をささない木」  
薪火・古木に強く、割れ・歪みの起こりにくい「新月の木」  
念奴などの土が、物は使われない「外壁は漆喰塗り・内壁は珪藻土塗り」  
防汚剤・接着剤等の化学物質を使わない・有害物質を削減し有害物質を使わず、呼吸する防汚塗布剤「超絶液加工」  
人生の多くの時間を共にする「家」だから必要不可欠な「基本性能」  
遠野スタイル住宅はそんな「当たり前」を大切にしています

身近な「匠」と創る家  
良い林業家は良い木切り方を知っています  
良い職人は木の生かし方を知っています  
良い大工は木の力と居場所を知っています  
良い左官は家の呼吸を知っています  
良い指物師は文化と光を知っています  
「匠」たち  
「良い家を作りたい」という気持ちの強さが  
いかに遠野スタイル住宅を創ります

生業者との近さが生み出した価格  
完全フルオーダー住宅 遠野スタイル「新月」  
坪単価 450,000円  
（基礎・土間・屋根・断熱・外壁・内装・設備・家具・照明・空調・電気・ガス・水道・雑費）

●企画・設計  
いわき遠野夢一座 住宅部会  
●監事・お祝い合せ  
遠野産業振興事業協同組合  
〒972-0251 福島県いわき市遠野町入道野字東山47  
TEL:0246-74-1112 FAX:0246-74-1113

住宅再建  
「ふくしまの家」  
遠野スタイル  
新月

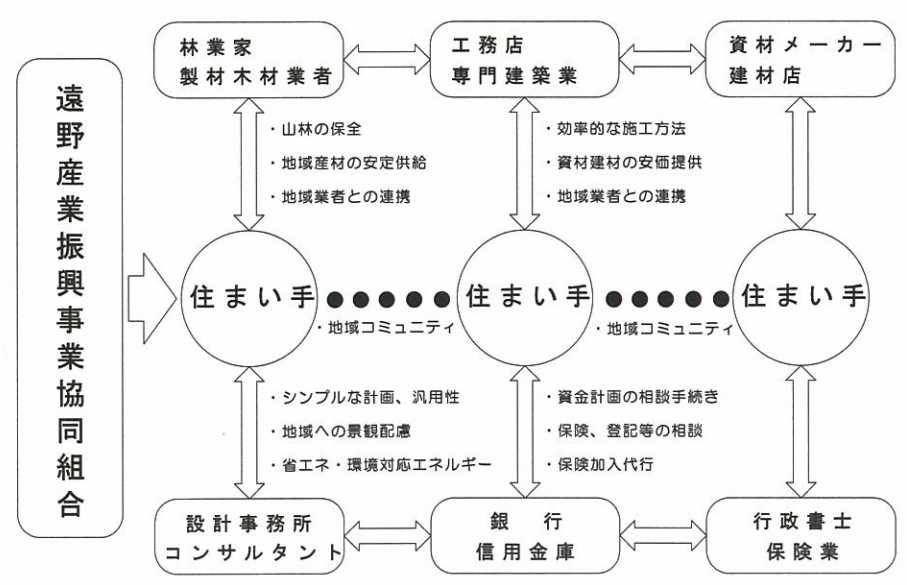


1階床面積：81.15㎡（24.50坪）  
軒下床面積：16.56㎡（5.00坪）  
延床面積：96.71㎡（29.50坪）

遠野スタイル住宅（新月） 立面図

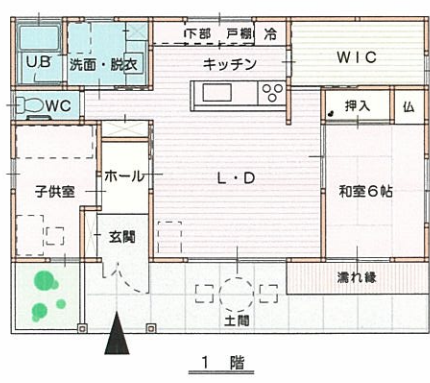
## 組合員、地域関係者が連携した「ふくしまの家」供給体制・供給システム

当団体（組合員）の基本体系



## 地域特性を生かした「ふくしまの家」遠野スタイル復興住宅

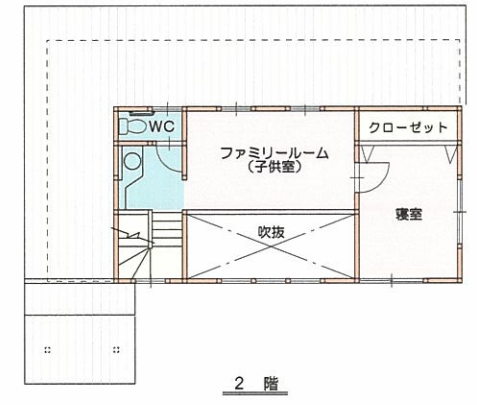
- ・屋根形状は、「和」をイメージしたシンプルなお切妻屋根で構成し、複雑な納まりがなく漏水の危険性が少ない維持管理の容易な形態とする。外部仕上げについては、耐候性の高さと豊かな質感演出をする（瓦、耐候性鋼板）。
- ・外壁は自然素材（漆喰、下見板張り）を用い自然で表情豊かな仕上げとする。耐候性塗料塗り。
- ・内部仕上げについては、各部屋の機能に応じた材料を適切に自然素材を選定する。
- ・床は、タタミ、檜、杉板フローリング張りとする。腰壁は耐久性を重視し、地場産の杉板張りとする。
- ・構造フレーム現しの空間と合わせ、木の温もりの感じられる癒しの空間とする。
- ・地場生産されている木質パレットストロープや薪ストロープを導入広くアピールする。



平家建 モデルプラン  
1階床面積：69.56㎡(21.00坪)  
軒下床面積：3.31㎡(1.00坪)  
延床面積：72.87㎡(22.00坪)



1階建 モデルプラン  
1階床面積：69.56㎡(21.00坪)  
軒下床面積：3.31㎡(1.00坪)  
延床面積：72.87㎡(22.00坪)



2階建 モデルプラン  
1階床面積：69.56㎡(21.00坪)  
2階床面積：33.12㎡(10.00坪)  
軒下床面積：3.31㎡(1.00坪)  
延床面積：105.99㎡(32.00坪)

## 概算建設工事費

● 住宅建設費	
1. 仮設工事	300,000
2. 基礎工事	1,300,000
3. 木工事	4,500,000
4. 建具工事	800,000
5. 金属、屋根工事	800,000
6. 左官工事	1,300,000
7. 塗装工事	200,000
8. 内外装工事	800,000
9. 仕上げユニット工事	500,000
10. 電気設備工事	700,000
11. 機械設備工事	800,000
直接工事費	12,000,000
諸経費	1,500,000
合計	13,500,000
設計監理費	1,200,000